

## 第8回政策推進会議報告

日時 7月19日(金)9時30分～9時55分

場所 4-1会議室

出席者 20人

### 1 空き家に関する要望等の現時点における「対応連携図及び処理手順」について

防災担当局長から資料に基づき報告。(以下、質疑等)

(市長)市民がどこにアクセスしてくるかわからないが、市民からの要望をどこで受けたとしても、しっかり情報を集約し、データの分析をしてほしい。条例化の話にも触れられたが、すでに条例化した他の自治体を見ても、条例化に至った経緯や成り立ちは様々である。尼崎市では、今後の予防的な観点も含めてどういった対応が必要なのか、データの分析をもとに迅速な対応が求められる。関係課がその点を意識し、今回提示された処理手順を実際に使っていくうえで改善していったほしい。

・直接所管課に市民から要望があったときはどうしたら良いか。

まずは所管課で対応した後に、生活安全課に情報を伝えていただきたい。

(市長)行政代執行まで含めた条例化は議論のあるところだが、阪急塚口駅周辺での火災後に市場の修復がなかなか進まなかったという事例も発生している。商店の空き店舗等も含め、空き家に関することには様々な課題があり、関係部門も多岐にわたるので、是非とも協力や連携をお願いしたい。

### 2 「総合センターの今後のあり方について(素案)」に対する市民意見公募手続の結果について

市民協働局長から資料に基づき報告。(以下、質疑等)

・指定管理者の公募予定はいつか。

平成26年2月から9月までが選定期間となっており、平成26年6月以降に公募する予定だ。

・戸ノ内も同じスケジュールか。

総合センターではないが、総合センターに準じたものとして、戸ノ内も同様の取組を進める。戸ノ内については、尼崎市立総合センターの設置及び管理に関する条例には該当しないので、尼崎市立園田東会館の設置及び管理に関する条例を改正していく。具体的には園田東会館及び戸ノ内会館のいずれかに集約することになる。

・総合センターの名称はどうなるか。

運営審議会で見聞しているところだが、恐らく総合センターという名前は変わるだろう。

### 3 その他

・市長から、姉妹都市・友好都市訪問について説明。

・資産統括局長から、7月12日に発生した宝塚市役所放火事件を受けての対応について説明。

以上